

千葉県糖尿病療養指導士／支援士
(CDE-Chiba : Certified Diabetes Educator/Encourager of Chiba)
研修会申請規約

(概要・目的)

千葉県糖尿病療養指導士／支援士（以下、CDE-Chiba）認定制度に基づく、認定更新に係る研修会を申請することができる。

CDE-Chiba の研修と単位取得の機会を増やすことを目的とする。

(申請資格)

- ・当会会員
- ・当会認定委員会が認定した者、団体

(認定基準)

1. 糖尿病の療養指導／支援に関わる内容が含まれていること
2. 情報を CDE-Chiba に公開すること
3. 参加の証拠となるもの（参加証等）が発行されること
4. CDE-Chiba の職種が対象とされていること
5. 開催後 1 か月以内に CDE-Chiba 出席者名簿を提供すること
6. 研修会等の責任者・主催団体、あるいは共催団体が本会会員であること

(共催・後援等)

研修会を企画する場合、CDE-Chiba 単位の付与を問わず、共催・後援等の申請が可能。

共催：主催者が企画したイベントに対し、当会が共同で参画する。

後援：主催者が企画したイベントに対し、当会が支持をする。

(認定単位数)

認定単位数は時間により決定される。

(表 1)

区分	研修時間	単位数	Web 視聴時間 ※ 1	本会が主催とする 研修会 ※2
A	30 分以上 1 時間未満	1	30 分以上	10
B	1 時間以上 3 時間未満	2	60 分以上	10

C	3 時間以上 6 時間未満	3	180 分以上	10
D	6 時間以上	4	360 分以上	10

※1：Web 視聴で参加した場合、(表 1)に記載の時間を視聴することを条件とする

※2：当会が主催の研修会はその時間に関わらず単位を 10 単位とする

(Web 研修会)

認定研修会は Web を用いての開催を認める。

Web 参加者は一定の条件を満たした場合に単位を付与する。

(条件：参加者)

①(表 1)に記載の視聴時間を超えていること。

②(表 1)の区分で単位数を設定した場合、その視聴時間に満たない場合は付与しない。

例：区分 B で単位数を設定した研修会で、Web 視聴者が 45 分の視聴時間だった場合、1 単位を付与するのではなく、単位の交付をしない。

(条件：主催者)

研修会参加者が、上記条件に該当するか主催者は確認を行い、主催者は確認の取れるデータ（視聴者ログ等）を集計し、参加者一覧を報告書類と合わせて当会へ報告する。

(申請概要)

CDE-Chiba 認定制度に基づく研修会の申請から報告まで下記流れにて行う。

研修会開催の申請	方法	申請は HP より用紙をダウンロードし、所定の書類をそろえて事務局に申請。同一主催者による研修会が複数回開催される場合も、1 回毎に申請を行う。 【所定書類】 ・申請書 ・参加証（見本）※見本にも印鑑を捺印すること ・プログラム
	申請期限	開催日の 1 か月前までに申請を完了させる。 (例) 開催日 4 月 1 日ならば、申請期限は 3 月 1 日まで
審査結果通知	認定審査の承認を受けた研修会は、当会より郵送にて「承認通知」が到着する。	
参加証の作成	「承認通知」を受け取り後、参加証を完成させる。参加証は所定のフォーマットを用いて作成する。参加証には、「承認通知」に記載のあ	

	<p>る研修会番号を追記し、主催者の代表印を捺印する。</p> <p>※印鑑は個人印不可。賛助会員は支店印でも可。</p> <p>(申請時に提出される見本は、研修会番号と単位数は未記入である)</p>
研修会の実施	<p>参加証を配布する。</p> <p>Web 視聴者にも配布を行う。この場合、電磁的配布や郵送等は問わない。</p> <p>ただし、Web 視聴者への参加証配布は(表1)にある視聴時間を満たす者に限る。</p>
報告	<p>当会へ下記提出物を送付する。提出期限は会の終了後1か月以内。</p> <p>※同一主催者による研修会が複数回開催された場合も、1回毎に報告すること。</p> <p>【提出物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施報告書 ・参加者名簿(所定名簿にて) ※オンラインで行った場合はWeb 視聴者の視聴記録(各自の視聴時間がわかるもの)も提出する。(所定の名簿にまとめて記載しても良い) ・プログラム ・実際に配布した参加証

(細則)

本規約は認定委員会からの答申を受け、当会理事会にて変更できる。